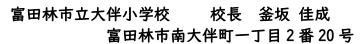
大伴小だより

|| 月号



0721-24-3104



₹८६७Ё६०।?

「子どもは、宝もの」という言葉を時々聞きます。うーん、 たしかにみなさんは、親御さんにとっても、地域の人たちにと

っても、先生たちにとっても、とっても大切で大事な存在です。みなさんの笑顔は大人に元気を与えてくれます。一人ひとりの姿はキラキラと輝いていて、まさに"宝石"のようです。



↑ ダイヤモンドの原石

ところで、ダイヤモンドなどの宝石は、初めからあんなに美しいわけではありません。「原石」といって、そのへんに転がっている小石みたいに見えます。その原石を人間がきれいに磨き上げて、光りを放つものになるのです。みなさんも同じですね。"原石"です。仲間との交流、

がらこう しゃかい 学校や社会でいろんな経験をして、"宝石"になります。どんな宝石に

なるのかはわからないけれど、どんな子も必ずいろいろな美しい光を放つ宝石になるのです。 みなさんが磨かれていくやでは、楽しいことばかりではありません。シンドいこと、苦しいこと、つらいこともあります。でもその思いも"宝石"なるために必要な時間ですね。この時間がなければ、「磨き」が足りず、原石のままになってしまうかもしれませんからね。

「切磋琢磨」という言葉があります。 তいに励ましあって学んだり 体を立たり、協力したり競いあったりしてお互いを高めあう、という意味です。学校はまさに、切磋琢磨しあう場所です。 勉強したり、遊んだり、ケンカしたり、話し合ったり……。 いろんな違いをぶつけ合いながら成長していく場、そのぶつかり合いで磨かれて輝いていく場なのです。



さぁ、運動会です! この時間もみなさんが大きく成長する時です。 をかれる場です。走るのが苦手、踊るのが苦手、なーんてまったく関係

ありませーん!! 一生懸命がんばる、必死で とりょく 努力する……、その姿で十分です。合言葉は

「走って、おおとも」「遊んで、おおとも」「鏑って、おおとも」 そして**「笑って、おおとも!」**ですね!!